<記入例>

《令和5年3月31日以前出産用》

健康保険 出産育児一時金支給申請書(直接支払制度:差額請求)

本申請書に関し、電子申請の代理入力を事業主へ依頼します。

(申請者本人の署名)

プリマ健保 太郎(自署)

《添付書類:全て必須》

①出産予定日、出産日、出産した医療機関が確認できる書類の写し (母子手帳、出生届等の写し)

②領収証:スタンプあり(写し可)

※産科医療補償制度証明スタンプの有無により支給額が異なります。

③出産育児一時金の医療機関直接支払制度について(写し可)



※本申請は、当健保組合から「出産育児一時金支給決定通知書」が発行された場合のみ該当します。 「出産育児一時金支給決定通知書」内の差分支給額が支給されます。

- ●産科医療補償制度「加入」機関で分娩の場合 :上限額 4 2 0, 0 0 0 円
- ●産科医療補償制度「未加入」機関で分娩の場合:上限額 408,000円

※該当する事柄 () にチェック (レ) を付けてください。

令和 ●●年 ●●月 ●●日

被	被保険者証の	記号	番号		生年月1					
被保	記号と番号	••	•••	昭(平)	令 ●●年	●●月 ●●日				
険	フリガナ	プリマケンオ	パ タロウ							
者(申請者)	氏名	プリマ健保	太郎							
	住所	₹ XXX -	XXXX	TEL	TEL XX - XXXX - XXXX					
	生別	●●県●●市●● ●−●−●								
	会社名	●●株式会社		所属名	••	工場				

申請内容		氏 名			i	続柄	生年月日			
	①出産した方		プリマ	健保 花子			妻	平成・令和 ●	●年 ●●月	
	@U#1 + C	AT			_		出生児数 死産児数		数	
	②出産した日	,r	令和 ●●年 ●●月		3 •••			1人		0人
	③出産した医療機関等		名称	•	●●産婦人科医院		ê	産科医療補償制度 スタンプ	※どちらた あり ・)選択 なし

領収証にスタンプがあるか確認してください。

◆ 在職者の方は、原則事業所経由での支払いとなりますので、①にチェックをしてください。

振込先指定口座について以下いずれかを選択してください。 ①上記において事業主経由での支給を了承しました。 ⇒ 下記振込先口座欄記載不要。 ②上記①以外の場合、下記振込先口座について記入してください。 ※口座名義人が遺族の場合、別途代表者選定届等の手続きが必要です。 ※日本国内の口座のみとなります。海外送金は行いません。 銀件 (信金) (信組) 金融機関名称 主に、退職者・遺族等の記入欄です。 支店名称 預金種別 、直進 / 「三座」 | □座番号 口座名義(カタカナ)

【事業所担当者は以下ご対応ください】

①本申請書の画像をワークフロー内添付1へ添付してください。

②本申請書の原本を健保組合へ提出してください。

○ 中間 ■ ○ 小小では | 小では | いは | いは | いでは | い

担当者